



…『キラキラ』の由来…

NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:96 平成22年4月15日

## …つぶやきサロン…

### 宝さがし

私の所属する団体は、子育て中のママが、こどもと一緒にいながら、楽器演奏をする活動をしていて、練習中も、部屋中をこどもたちが好き放題に動き回っている。

ある日、練習を終えて帰ろうとすると、車の鍵がない。音楽室に戻って、黒板のところとかピアノの上とか全部探してみたけど、やっぱりない。

それからは大変。たくさんの子どもの誰かが遊んで持って帰っちゃったんじゃないかと思い、メンバーのひとりひとりに、車の鍵を持っていませんか、カバンに入っていないませんか、確認していったけど、連絡がとれない人もいて、みつからない。

1時間ほどたったころ、メンバーの1人のママと連絡がとれて、鍵ありませんかと聞くとこんなことを言う。「こどもはね、ただ遊んでいただけで、持って帰るとか、ママのカバンにいれちゃうとかそんな難しいことしない。きっと部屋にあるから」って。そのうち施設の人も、事態に気付いて一緒に大搜索。でも、私は、音楽室はあれだけ探したし、こどもが持って帰ったのだとばかり考えていたから、正直、そうかなあと思っていた。

さらに時間は過ぎて、途方にくれていたら、一緒に探してくれていた施設の人が「ありました！」って駆け寄ってきた。私は、あれだけ探したのにと呆然として、第一声、どこにありましたか？と。

鍵があったのは、音楽室に設置してある「避難はしご」の入った金属製のケースの中。しかも、一緒に、マラカスとおままごとの卵焼きも入っていた。誰だかわからないそのこどもは、ママの練習中はずっと遊んで、帰るときには、ちゃんと箱にしまったか、また遊ぶようにといれておいたのか。

思いがけないお宝発掘に、帰りはちょっと笑顔でした。



北九州ファミリープラスひまわり

小川真一

# 第100回・サポートセンターの日/2010・3・26

★NPO発表会★  
専門家集団による地域貢献  
～知識や技術を活かしたNPO活動～



特定非営利活動法人北九州放射線技師会  
会長 杉松 繁樹さん

北九州放射線技師会は、昭和25年に福岡県エックス線技師会北九州支部として発足し、平成17年4月に特定非営利活動法人として法人化しました。設立趣旨は北九州市及びその近郊の放射線技師が中心になり、保健衛生および放射線に関する知識の普及ならびに、診療放射線技術の向上に関する事業を行い、地域住民の健康の保持及び増進を目的としています。

事業内容は、北九州市の救急医療体制への協力（急患センター執務）、まつり起業祭八幡の協賛事業として放射線展を開催（医療における正しい放射線技術や被ばくについての啓蒙）、出前講演（地域住民への放射線に関する講演活動）、環境測定（漏洩線量測定支援、線量計貸出し）、乳がん検診（ピンクリボン）事業の推進、医療被ばくについての相談・ホームページでの啓蒙活動、診療放射線技師生涯学習の実践などを行っています。

北九州地区は県下で最も勉強会が盛んで、その知識や技術は全国的に見ても高いレベルです。近年、日本人の死因の大きな3つは、がん・脳卒中・心疾患と言われてます。がんの原因について医療被ばくが心配されていますが、実際のがんの原因の大きな3つは食事・喫煙・ウィルス感染です。

これまで培った知識や技術を役立て、私達の活動を通じ患者さんとの理解を深め、地域住民の方の身近な存在でありたいと考えています。



特定非営利活動法人北九州テクノサポート  
会長 小川 勝さん

NPO法人北九州テクノサポートは平成15年に法人化しました。経験豊かで豊富な知識・技術を備えたシニア世代を社会の貴重な人材・人的資源として捉え、その活力をもって、地域住民及び地域の企業、公私の組織・機関に対して、経営、技術開発、IT化、環境保全、新規事業の創出等に関する支援、教育、指導、連携促進、調査及び政策提言や活動などまちづくりの根幹に関する事業を行い、北九州の再生と活力あるまちづくりに寄与することを目的としています。

支援活動は、技術開発、経営改革、産学官連携支援、環境問題、ISO・エコアクション21、情報（IT）、その他の支援を行っています。また活動組織は6グループで構成されていますが、横の繋がりを密にして活動することを大切に考えています。

「エコアクション21地域事務局福岡」を運営しており、ISOの審査員は13名、エコアクション21は9名の審査人を擁し経験豊かな有資格者がサポートします。事業者から「審査に行く度に新しいことが教えてもらえる」という言葉を聞くと嬉しくなります。

これからも経験豊かで豊富な知識・技術を備えたシニア世代を社会の貴重な人材・人的資源の活力を地域社会に役立てていきたいと考えています。企業のお困りごとの「駆け込み寺」としてお気軽にご利用ください。

## 募 集

### ◆◆ボランティアコーディネーションカ3級検定

市民の自発的な社会参加と継続的な活動を支えるボランティアコーディネーションの検定試験です。

○日時：5月15日（土）17：00～18：00  
※直前研修10：00～16：30（必須）

○会場：ウェルとばた

○申込締切：4月17日（土）

※ただし、定員に達していない場合は1週間前まで受付可能。

○受験料：直前研修受講料5,000円、検定試験料3,800円、テキスト代2,100円  
JVCA正会員8,800円

○お問合せ・申込先：特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会  
TEL03-5225-1545

↓ くわしくは ↓

<http://www.jvca2001.org/modules/pico/jigyokentei3kyu.html>

### ◆◆自然に帰って元気にいきぬくために ～心と身体の健康は「食育」から～ 「ゆり根の会」発足20周年記念

講師に自然食・自然療法研究家、月刊誌「あなたと健康」主幹の東城百合子先生をお迎えしての講演会です。

○日時：5月22日（土）13：30～16：00  
（開場13：00）

○開場：ウェルとばた中ホール

○参加費：無料

○定員：300名（要予約）

※住所、氏名、連絡先をお書きの上、FAXまたはメールでお申し込み下さい。

○託児：会場後方に親子室有り・先着10組（要予約）

○主催&連絡先：「ゆり根の会」

TEL&FAX093-571-8274（田中）

TEL093-961-3782（北島）

メール：mutenkahouse@yahoo.co.jp

## 助成金情報

### ★第22回「NHK厚生文化事業団 わかば基金」

地域に根ざした福祉活動をすすめているグループの活動が、より活発に展開していただけるよう支援金またはリサイクルパソコンを贈呈します。

★支援金部門：1グループ70万まで  
（10団体程度）

★リサイクルパソコン部門：50台予定  
（1グループ3台まで）

★応募締切：5月21日（金）必着

★お問合せ・応募先：〒150-0041  
東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル  
NHK厚生文化事業団「わかば基金」係  
TEL03-3476-5955  
<http://www.npwo.or.jp/>



### ★みずほ教育福祉財団『第27回（平成22年度） 老後を豊かにするボランティア活動資金』

地域住民・ボランティアによる高齢者のための地域に根ざしたボランティア活動を奨励します。

★助成の対象活動：

- ①地域の活動で内容が先駆的かつ他の範となるもの
- ②今日のニーズに適應した内容で継続性の高いもの
- ③活動の方法に工夫がみられ、他に普及したいもの

★助成金対象先：法人格を有する団体は対象外

★助成金額：1グループにつき10万円が限度  
140グループ程度

★申込期限：5月末迄（必着）

★問合せ先：〒100-0011

東京都千代田区内幸町1-1-5 みずほ銀行本店内

（財）みずほ教育福祉財団 福祉事業部 藤井

TEL03-3596-4532

FAX03-3596-4531

<http://www.mizuho-ewf.or.jp>

## 知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. 「収集ボランティア」って何ですか？ 何かを集めてボランティアができるの？

A. 何げなく捨ててしまっている使用済み切手やテレホンカードなどのプリペイドカード、書き損じハガキ、ブルタブ、ペットボトルのフタなどが、ボランティア団体の活動資金や発展途上国の救援活動資金などに役立ちます。「ちりも積もれば山となる」ということわざのように、みんなの小さなやさしさが集まれば、大きな力に変わります。ボランティアに興味はあるけれど「何だか大変そう」「忙しくて時間が取れない」とつい敬遠してしまいがち。そんな方には、場所も時間も選ばずに手軽に始められる「収集ボランティア」がおすすめです。集めた後はどうすればいいか？それはぜひ、サポートセンターに御一報下さい。

# NPO法人の申請・認証状況

## 全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成21年2月28日現在

|       | 受理数    | 認証数    | 不認証数 |
|-------|--------|--------|------|
| 都道府県  | 37,799 | 36,314 | 458  |
| 【福岡県】 | 1,373  | 1,336  | 1    |
| 内閣府   | 3,355  | 3,129  | 139  |
| 全国計   | 41,154 | 39,443 | 597  |

## 北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成22年3月31日現在

|       | 受理数 | 認証数 | 不認証数 |
|-------|-----|-----|------|
| 【北九州】 | 292 | 249 | —    |



# はじめまして・・・新しいスタッフです！！



神野譲嗣（所長）

趣味：音楽鑑賞  
映画鑑賞

4月1日に配属されてきたばかりで、今一生懸命勉強しています。早くこの分野の専門知識とネットワークを蓄積して、少しでも皆様のお役に立てるようにがんばりたいと思います。



川部重子（専門相談員）  
趣味：朝のジョギング  
絵画鑑賞

弱い立場の人や物に対する心配りを念頭に、乳幼児と親に対しての読み聞かせ等、出来る事から活動しています。バランスの良い社会になるように、市民センターでの経験を活かして一緒に考えていきたいです。



小林直子（スタッフ）

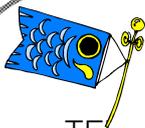
趣味：旅行・子どもと一緒に遊ぶこと

初めての職場でドキドキですが、みなさんに教えて頂きながらお役に立てるスタッフに成長できたらと思っています。頑張りますので、よろしくお願い致します。



和田玲子（スタッフ）  
趣味：映画・数独  
ちょい山登り

人間はちょっと古いですが、新人です。流れ出した脳みそをかき集めて、大きなミスをしたくないように心したいと思います。また、新しい事・物・人にもたくさん出会えることを期待しています。



## 北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町 11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: [support3@axel.ocn.ne.jp](mailto:support3@axel.ocn.ne.jp)

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日 …毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00  
日曜日・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティションで仕切った無料の会議室。  
※要予約

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

◆利用時間 月曜日～土曜日 《10:00～21:00》  
日曜日・祝日 《10:00～17:00》  
【休館日】4月22日（木）



## 編集後記

朝食前に板櫃川沿いを1時間ほど歩いています。

今は河川敷いっぱい咲いている菜の花の黄色と、軒並みに咲いている桜のコントラストがえも言われぬ美しさで、目と心を楽しませてくれます。

川の中には大きな鯉がゆったりと泳ぎ、それを鷺が眺め、カルガモも泳いでいます。もうすぐ赤ちゃんを連れたカルガモ家族に出会えるのも楽しみです。

健康のために始めたウォーキングですが、自然の営みに助けられて楽しく続けられています。感謝です。

by yonmin105